

# 町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地1  
電話：74-0212 FAX：74-0105  
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

## 「来て、見て、ふれて」みんな笑顔で生涯学習 3日間、ありがとうございました！

### 第17回公民館まつり

10月28日から30日までの3日間、第17回公民館まつりを開きました。開催期間中、作品展示、体験教室、各種バザー、即売会などを行い、延べ350人もの多くの来場者でにぎわいました。今年も、日野高等学校の生徒7人に運営ボランティアとして協力してもらいました。参加者や関係者の皆さんに支えられたまつりでした。ありがとうございました。

### 傘踊りと歌声で開幕



元気いっぱいの傘踊り

オープニングセレモニーは雨天のため講堂で行いました。毎年恒例となった黒坂小学校1・2・3年生12人による傘踊りが披露され、一生懸命に踊る子どもたちに来場者から大きな拍手が沸き起こりました。その後、コーラグループプアザレアの鳥居敏子さんの歌唱指導で

「ふるさと」と「町民歌き」を来場者全員で歌い、公民館まつりの幕が上がりました。

### 多彩な展示に心引かれ

公民館全館を使った展示コーナーでは、手芸、書道、写真、陶芸などに取り組んでいる個人、グループなどの作品や、貴重な歴史資料、各団体の活動報告などが展示されました。創意工夫されたさまざまな作品が目を引きました。この公民館まつりを目標にして作品作りに取り組んできた皆さんの苦労がうかがえます。力作ぞろいに来場者は、時間を忘れて見入っていました。

今年も、公民館事業で交流のある境港市の上道

公民館・外江公民館の作品展示や、今回初参加の鳥取大学「地(知)の拠点大学」による地方創生推進室「の皆さん」による日野町での活動報告も行われ、多彩な展示となりました。

### さまざまな催し

28日には、山の幸を樂しむ料理教室を開き、16人が山菜料理に挑戦しました。また、絵手紙教室では、墨彩会の皆さんの指導で、花や果物などを題材にした絵手紙に挑戦。この世に一つしかないオリジナル絵手紙が描かれました。

29日には、ミツロウ教室を初開催。町内外から11人が参加し、ミツバチの巣くずからミツロウを採取し、ハンドクリーム

を作りました。ペーパークラフト教室では、9人が色とりどりの紙を使って、かわいらしい三角しおりを作りました。



ペーパークラフト作りに夢中の参加者

また、恒例の日野町赤十字奉仕団による講習会では、車いすの使い方やロコモ体操など、高齢者生活支援の講習が行われました。そのほか、グラウンドゴルフ大会やおたのみ抽選会も開かれました。

### 生涯学習まちづくり大会

30日、町青少年育成会との共催で、生涯学習まちづくり大会・青少年育成講演会を開催。はじめに、「家庭の日」作品入賞者の表彰式を行った後、実践発表として、町青少年育成会や町更生保護女性会、

町交通安全母の会の皆さんが、地域での活動内容を紹介しました。その後、「ネット社会の現状を知って考えよう！子どもを守るために私たちができること」と題し、鳥取県ケータイ・インターネット教育推進員の笠原晶子さんが講演を行いました。



ネット社会の現状に聴き入る

講演では、子どもでも簡単にインターネットで情報発信ができる現状と危険性を紹介。年齢にあわせて携帯端末の設定を行うなど、インターネットの脅威から子どもを守る重要性を訴えました。参加者からは「全く知らないことばかり。ネットの恐ろしさを知った」「大人の責任は大きい」といった感想が聞かれました。

## 響く歌声、高らかに♪

### ▼第6回おしどり学園



リズムに合わせ「肩たたき♪」

指導「みんなであうたおう」です。

最初に、季節の歌「赤とんぼ」「里の秋」「もみじ」「村祭り」から入り、「どんぐりころころ」「夕やけ子焼け」といったパートナーソングを歌いました。

次に、「肩たたき」でお互いの肩をたたきあい、「水戸黄門」の歌詞に合わせて運動しました。歌に合わせて自然に笑顔が広がっていき、歌声は一つになりました。

続いて、昭和歌謡「リンゴの歌」「青い山脈」「銀座の恋の物語」を熱唱。「うさぎとかめ」のメロディで、「年を取るってどんなこと」の詩の意味を良く受け止めながら歌いました。

最後は、町民歌「きらりこの町」で締めくくりました。学園生は、時間がたつのを忘れ、夢中に歌い、心弾ませイキイキとしていました。

### 日野町青少年育成会からのお願い

## 地域の子どもは地域で見守り育てましょ

もうすぐ冬休みです。お年玉をもらい、子どもたちがお金を使う機会も増え、日常とは違う解放感が広がります。家庭や地域で子どもたちの見守りをお願いします。

### 【町内学校の冬休み】

・黒坂小学校、根雨小学校、日野中学校  
・日野高校

12月23日（金）～1月5日（木）  
12月23日（金）～1月9日（月）

## 健康寿命を延ばすには、実践あるのみ！

### ▼第7回おしどり学園



孝田さんの分かりやすい話に理解が深まる

かりやすく説明していただきました。

また、孝田さん自身が経験した大腸カメラの体験談を披露。学園生は、その話に聞き入り、人間ドックによるがんの早期発見の重要性を理解していました。

さらに、三大死因として、①がん②心疾患③脳血管疾患をあげました。血管病である②と③については、その進み具合を調べる検査方法や、血管病の悪化因子である生活習慣病の治療方法を説明。特に、日々の塩分制限と食事の工夫が実を結ぶことが分かりました。

11月18日、第7回おしどり学園を開きました。今回は、「健康寿命を延ばす3つの方法」教えます」を題し、日野病院院長の孝田雅彦さんの講演を行いました。

10月から日野病院院長に就任した孝田さんに初めて会ったという学園生もいましたが、孝田さんの話に次第に引き込まれていきました。

講演では、平均寿命を延ばすために克服すべき疾患として、「がん」があげられました。その中で、がんの部位別死亡者数やがんの部位別患者数、がんの原因のほか、早期発見するにはどうすればいいかなど、豊富なデータをもとに分

最後に、「健康寿命を延ばす3つの方法」として、「まず、がんを予防すること。特に、胃がんの原因であるピロリ菌の除菌と、肝臓が原因である肝炎ウイルスの治療は簡単」と孝田さん。次に、「がん検診（人間ドック）を年一回は受けること」と続けました。3つ目に、「生活習慣病の評価・治療を行うこと」をあげ、「がんの原因はたばこや飲酒、食事など、日常生活習慣と密接にかかわっています。それらを改善し、がんを予防するには毎日努力あるのみです」と訴えました。学園生は、日々の生活習慣改善へ向け認識を新たにされた様子でした。